

基本の環境計測機器

アルスプラウト

ArsproutDIYキット3

内気象ノード

Powered by UECS



UECS規格
準拠

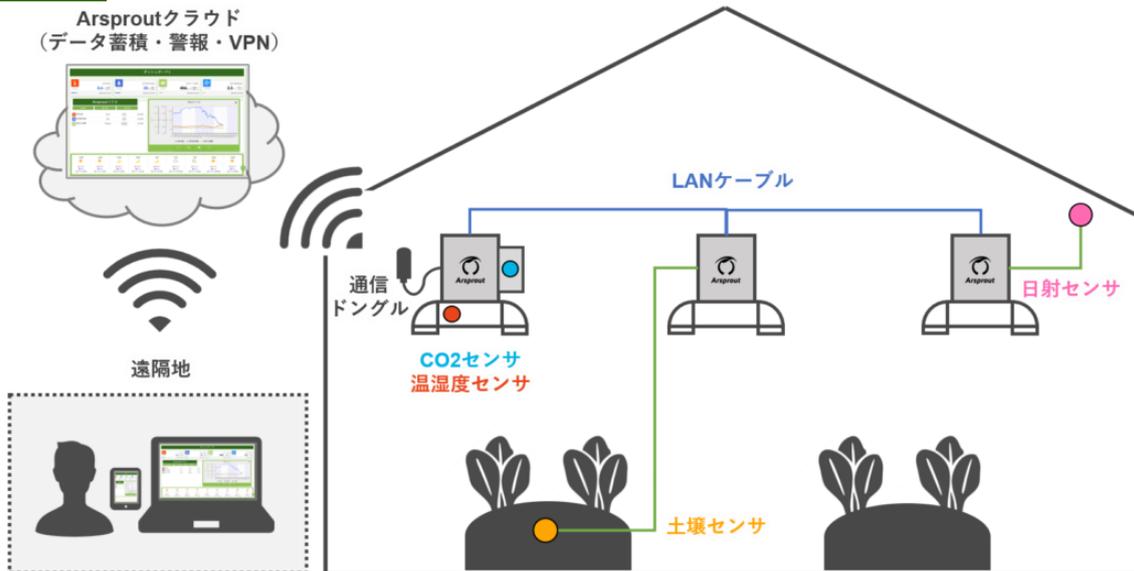


- ・用途に合わせたセンサを接続しハウス内をモニタリング
- ・Raspberry Pi用オリジナル拡張基板でプラモデル感覚のDIY
- ・他UECSノードに計測データを送信して連携可能



Arsprout DIYキット3 内気象ノードについて

使用イメージ



- ・ 温湿度センサ、CO2センサ、1-Wireセンサ、アナログセンサなど様々なセンサを用いて環境計測
- ・ 複数のセンサの値の平均値や差分値などを計算し、それを一つの計測データとして使用可能
- ・ LAN内にあるPCから現在の環境情報を確認
- ・ クラウド連携した場合は、クラウド上でデータを一元管理。またVPNを介した遠隔ログインも可能

計測オプション等

内気象ノードキット本体機能	他ノードとのUECS通信(UECS-CCMの送受信)、アナログ入力モジュール(ADC 4ch)やRTCモジュール等付属
温湿度センサオプション	強制通風式による温度、湿度計測(I2C通信)
CO2センサオプション	CO2計測(シリアル通信)
日射センサオプション	日射計測(アナログ入力)
土壌水分センサオプション	体積含水率、温度、ECの計測(アナログ入力) ※WETモデル使用時
クラウドスターターセット	モバイル回線を通じてArsproutクラウドと連携

環境制御クラウドサービス Arsproutクラウドとの連携

Arsproutクラウドを組み合わせるといつでもどこでもハウスの状況をモニタリングできます。



■参考

トライアルプラン 月額500円(税抜、通信費除く)
データ点数3点/データ容量2MB/ノード数1台

幅広いニーズに対応できる料金を用意しております。詳しくは以下URLのサービス仕様・月額料金をご覧ください。

<https://www.arsprout.co.jp/products/arsprout-cloud/>

キット構成

ArsproutDIYキット3内気象ノードは、以下の様な部品をパッケージにして販売しています。ユーザはキットを購入し、DIYで組み立ててノードを完成させます。

- ・ Raspberry Pi(本体+拡張基板)
- ・ 拡張モジュール(ADC/RTC)
- ・ 格納ケース、microSDカード、その他



製作時にははんだごてやカシメ工具が不要になりました。
電気工作に自信のない方も容易に製作できます。

パッケージ価格(ソフトウェアライセンス含む): オープン価格
※お問い合わせください

お問い合わせ



トップURL <https://www.arsprout.co.jp/>
お問い合わせ support@arsprout.co.jp